

【説明内容】

1 コンピュータチェックに関する公開の更新について

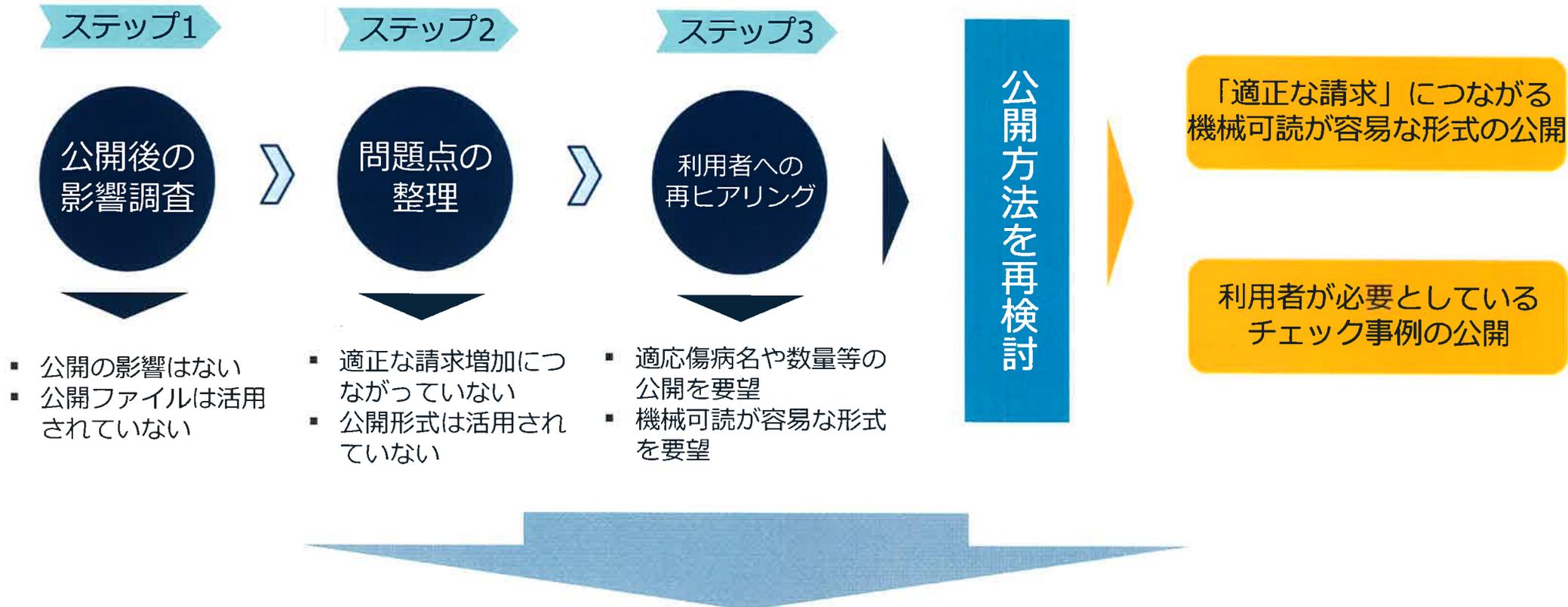
- (1) 更新事例の概要及び更新日
- (2) これまでの公開（更新）及び事例数
- (3) コンピュータチェック対象事例ファイルの更新内容
- (4) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

2 コンピュータチェックに関する試行的公開について

- (1) 試行的公開に至った経緯
- (2) 実施概要
- (3) 事例数
- (4) 公開形式（イメージ）
- (5) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

試行的公開に至った経緯

検討内容及びその結果



方法

- 利用者がチェックソフトに取り込めるよう、**機械可読が容易な形式を公開**
- 適応傷病名や数量等に係るコンピュータチェック事例の一部を**部分的に公開**

【説明内容】

1 コンピュータチェックに関する公開の更新について

- (1) 更新事例の概要及び更新日
- (2) これまでの公開（更新）及び事例数
- (3) コンピュータチェック対象事例ファイルの更新内容
- (4) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

2 コンピュータチェックに関する試行的公開について

- (1) 試行的公開に至った経緯
- (2) 実施概要
- (3) 事例数
- (4) 公開形式（イメージ）
- (5) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

実施概要

目的

公開事例の拡大に向けて、関係団体に混乱や負担が生じないか、新たに作成した公開ファイルが保険医療機関等のコンピュータに容易に取り込めるか等、課題を整理することを目的に試行実施いたします。

試行的公開の内容（試行的公開事例）

「コンピュータチェックに関する公開基準」において、慎重に検討するとしている傷病名と医薬品及び診療行為の適応や医薬品の用法・用量等の医学的判断を要する以下事例の一部を対象事例とする。

※ 診療報酬改定により取扱いが変更、添付文書の変更、関係団体からの意見等により、事前の予告なく事例を変更する場合があります。

（試行的公開事例）

- ・ コンピュータチェック後、更に診療行為等から医学的に判断を要する事例
- ・ 診療行為又は医薬品の適応に関する事例
- ・ 医薬品の用法・用量に関する事例
- ・ その他事例（例：数量や回数を入力誤りと考えられる事例等）

実施内容

【試行開始日】 2020年10月27日（火）

【試行実施期間】 2020年10月～

※ 影響調査結果を適宜集計し、公開事例の拡大の可否等を判断した時点で終了することとします。

【影響調査方法】 関係団体へのヒアリング、アンケート調査（予定）等

【説明内容】

1 コンピュータチェックに関する公開の更新について

- (1) 更新事例の概要及び更新日
- (2) これまでの公開（更新）及び事例数
- (3) コンピュータチェック対象事例ファイルの更新内容
- (4) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

2 コンピュータチェックに関する試行的公開について

- (1) 試行的公開に至った経緯
- (2) 実施概要
- (3) 事例数
- (4) 公開形式（イメージ）
- (5) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

事例数

試行的公開事例数

- 適応傷病名や用法・用量等の条件を公開するうえで、各チェック区分から数事例ずつ抽出。

● 医科を対象にしたコンピュータチェックの事例数

	チェック種別	チェック区分	チェック内容	事例数	合計	
コンピュータチェック	チェックマスタ	医薬品チェック	効能・効果	傷病名と医薬品の適応	15	75
			用量	投与量、外れ値	15	
			日数	投与日数（漫然投与）	15	
	診療行為チェック	適応	傷病名と診療行為の適応	30		
		本部点検条件	算定ルール	告示・通知等に基づく事例	—	
			算定ルール （医学的判断）	・告示・通知等に基づく事例 ・医学的判断を伴うもの	740	4,474
			算定ルール （審査の一般的な取扱い等）	・告示・通知等に基づく事例 ・医学的判断を伴うもの	15	
		その他 （外れ値等）	入力誤りと考えられる回数等	3,719		
		合計			4,549	

【説明内容】

1 コンピュータチェックに関する公開の更新について

- (1) 更新事例の概要及び更新日
- (2) これまでの公開（更新）及び事例数
- (3) コンピュータチェック対象事例ファイルの更新内容
- (4) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

2 コンピュータチェックに関する試行的公開について

- (1) 試行的公開に至った経緯
- (2) 実施概要
- (3) 事例数
- (4) 公開形式（イメージ）
- (5) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

公開形式（イメージ）

チェックマスタ

機械可読が容易なファイル・情報の追加

- 機械可読が容易なファイル
 - － 適応傷病名や数量等が機械的に取り込める「関連マスタファイル」を追加
- 情報
 - － 傷病名（適応）コードの追加
 - － 最大投与量の追加
 - － 最長投与日数の追加 等

【コンピュータチェック対象事例ファイル（CSV形式→Excelファイルで開いたイメージ図）】

マスターコード	名称	チェック対象	チェック観点	チェック内容	参照範囲	医科点検対象	DPC点検対象	歯科点検対象	調剤点検対象	根拠	チェック根拠	事例コード	公開年月日	変更区分	マスタファイル参照先区分
620004857	セレコックス錠 100mg	医薬品	用法・用量	医薬品添付文書に記載された最大投与量を超えて算定された場合にチェックを実施。	単突	3	2	3	0	医薬品添付文書	医薬品添付文書に用法・用量（最大投与量）が記載されています。	48IY00X20100	20201027	3	1

【関連マスタファイル（CSV形式→Excelファイルで開いたイメージ図）】

医薬品コード	傷病名コード	予備1	予備2	性別	年齢 (下限)	年齢 (上限)	予備3	予備7	最大 投与量	予備8	最長 投与日数	予備9	予備15	参照 範囲
620004857	8842106				0	999.99			4		999			単突
620004857	7153018				0	999.99			2		999			単突
620004857	8845802				0	999.99			6		999			単突

(参考)

No	傷病名コード	傷病名
1	8842106	関節リウマチ
2	7153018	変形性膝関節症
3	8845802	術後疼痛

公開形式（イメージ）

本部点検条件

現行ファイルと同様（文字表現形式）

【コンピュータチェック対象事例ファイル（CSV形式→Excelファイルで開いたイメージ図）】

マスターコード	名称	チェック対象	チェック観点	チェック内容	参照範囲	医科点検対象	DPC点検対象	歯科点検対象	調剤点検対象	根拠	チェック根拠	事例コード	公開年月日	変更区分	マスターファイル参照先区分
160010010	HbA1c	医科診療行為	医学的必要性	前月と同月に糖尿病の疑いがあり、ヘモグロビンA1c（HbA1c）が連月算定された場合にチェックを実施。	縦覧	3	3	0	0	療養担当規則	HbA1cは、過去数か月の総合血糖値を反映した数値を基に測定するため、糖尿病（関連病名含む）の疑いでHbA1cを連月で算されている場合は、過剰と判断する場合があります。	48SJ9904 79801	202010 27	3	0

【説明内容】

1 コンピュータチェックに関する公開の更新について

- (1) 更新事例の概要及び更新日
- (2) これまでの公開（更新）及び事例数
- (3) コンピュータチェック対象事例ファイルの更新内容
- (4) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

2 コンピュータチェックに関する試行的公開について

- (1) 試行的公開に至った経緯
- (2) 実施概要
- (3) 事例数
- (4) 公開形式（イメージ）
- (5) 支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

画面1/7

組織概要

事業内容

診療報酬の審査

診療報酬の請求支払

統計情報

ホーム > 診療報酬の請求支払

診療報酬の請求支払

診療報酬の審査・支払業務の流れ >

事務手数料 >

各種帳票・通知書の見方 >

高額療養費の外來現物給付化 >

再審査等の請求 >

診療報酬等の支払予定日 >

診療報酬等の納入期日 >

レセプト電算処理システム >

オンライン請求 >

レセプト請求計算事例 >

電子点数表・基本マスター >

保険者の異動情報 >

紙レセプトに係る画像データ提供 >

当座口座振込通知書・支払調書 >

コンピュータチェックに関する公
開

コンピュータチェックに関する試
行的公開

- ボタンを追加
- 「試行的公開」のボタン
を追加

支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

画面2/7

コンピュータチェックに関する公開

支払基金では、診療報酬点数表等に定められた算定ルール等をコンピュータに反映し、保険医療機関（医科・歯科）及び保険薬局（以下「保険医療機関等」という。）から請求されたレセプトの診療内容についてチェック（コンピュータチェック）を実施しています。

支払基金における業務効率化・高度化に向けた改革の取組の一つとして、コンピュータチェックについて、審査の透明性の更なる向上、保険医療機関等の適正な請求レセプトの促進等及び保険者等における事務処理の効率化につなげるため、平成30年3月に公開基準を策定し、順次公開を進めています。

なお、コンピュータチェックに係る診療内容の適否については、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、個別の症例ごとに審査委員会の医学（薬学）的判断により決定されます。

→ 「公開基準」及び「公開事例」をご覧になる方は、クリックして、次にお進みください。なお、公開基準において慎重に検討している事例及び機械可読が容易な形式の試行的公開を実施していますので、ご覧になる方は下のリンク先より参照ください。

→ 「公開基準」及び「試行的公開事例」をご覧になる方は、クリックして、次にお進みください。

クリックすると次画面へ

コンピュータチェック公開に対するアンケートへのご協力をお願い

支払基金では、コンピュータチェック対象事例をダウンロード可能な形で公開していますが、**利用者の方に更に活用していただけるよう、アンケートを実施しますのでご協力をお願いします。**

→ アンケートを実施しています

支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

画面3/7

コンピュータチェックに関する試行的公開

コンピュータチェックに関する試行的公開について

支払基金では、平成30年3月に「コンピュータチェックに関する公開基準」（以下「公開基準」という。）を策定し、診療報酬点数表等に定められた算定ルール等に関するコンピュータチェックを公開（以下「公開事例」という。）しています。

また、診療報酬改定等により取扱いが変更となった公開事例等に対応するため、平成31年1月以降、適宜公開事例を更新しています。

一方、診療行為及び医薬品の適応等に関する事例、又はコンピュータチェック後、更に診療行為等から医学（薬学）的に判断を要する事例の公開については、保険医療機関（医科・歯科）及び保険薬局や保険者等の関係団体に混乱や負担が生じないよう慎重に検討しているところです。

この度、公開事例の拡大に向けて、関係団体に混乱や負担が生じないか等の課題を整理するため、支払基金において設定している一部の医薬品（適応、用法・用量）等を部分的に公開いたします。

また、公開後の検証結果により、保険医療機関等のコンピュータに容易に取り込めるか等の課題を整理するため、部分的に公開する一部の医薬品とその適応等を容易に取り込めるよう、新たな公開ファイルを試行的に公開いたします。

なお、コンピュータチェック対象事例の診療内容の適否については、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、個別の症例ごとに審査委員会の医学（薬学）的判断により決定されます。

コンピュータチェックに関する公開の公開基準（平成30年3月20日公表）

○ コンピュータチェック公開に関する基本的考え方

支払基金では、審査業務の効率化と質の向上を図るために、診療報酬点数表等に定められた算定ルール等をコンピュータに反映し、保険医療機関（医科・歯科）及び保険薬局（以下「保険医療機関等」という。）から請求されたレセプトの診療内容に疑義が生じた項目等についてチェック（コンピュータチェック）を実施している。

今後、審査の透明性の更なる向上を図めること、また、保険医療機関等からの適正なレセプトの提出や、保険医療機関等あるいは保険者における事務処理及び支払基金における審査業務の効率化につなげることを目的として、コンピュータチェックを公開する。ただし、コンピュータチェックは、診療内容の適否について、画一的あるいは一律的に適用するものではない。

1 公開の内容（公開事例）

コンピュータチェックを公開する。ただし、次の(1)から(5)までの条件に該当する事例については、保険医療機関等の請求に問題が生じないよう慎重に検討する。

- (1) レセプトの誤差等の記載事項について確認を要するもの
例:診療行為又は同時行為の必要理由の両者への記載等、コンピュータでチェックできない両者併記事項の権限等
- (2) コンピュータチェック後、更に診療行為等から医学（薬学）的に判断を要するもの
例:診療行為の適否に係る前提条件（「同時」、「一連」、「短期間」等）の判断等
- (3) 診療行為又は医薬品の適応に関するもの
例:医薬品の効能・効果に対する適応偽病名の判断等
- (4) 医薬品の用法・用量に関するもの
例:症状等により用法・用量（「適宜増減」、「投与期間」等）の医学（薬学）的な判断等
- (5) その他
例:医薬品に関する禁忌使用、上記(1)から(4)までの組合せ等

2 公開の方法

事前に関係団体へ説明を行い、了解を得た上で、順次支払基金ホームページにて公開する。

3 公開後の検証

公開後は、請求状況や審査結果の影響等について検証する。

4 公開事例の更新

次の(1)から(5)までにより、診療報酬等の取扱いが変更となった場合は、適宜公開事例の変更を行う。

- (1) 診療報酬改定
- (2) 診療報酬算定告示、認定事項通知等の取扱いに係る厚生労働省保険局医事課からの事務連絡（疑義解釈）
- (3) 審査情報提供事例又は支払基金が公表している「審査の一般的な取扱い」の見直し等
- (4) 医学（薬学）的見解の見直し等
- (5) 公開後の検証結果、各関係団体からの意見等による見直し等

→ 「コンピュータチェックに関する試行的公開の内容及びコンピュータチェック対象事例（試行的公開版）」をご覧になる方は、クリックして、次にお進みください。

クリックすると次画面へ

コンピュータチェックに関する試行的公開の内容及びコンピュータチェック対象事例（試行的公開版）

- ↓ [コンピュータチェックに関する試行的公開の内容](#)
- ↓ [1 目的](#)
- ↓ [2 試行的公開の内容（試行的公開事例）](#)
- ↓ [3 実施内容](#)
- ↓ [コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）](#)
- ↓ [コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）の活用イメージ図](#)

コンピュータチェックに関する試行的公開の内容

コンピュータチェック対象事例の診療内容の適否については、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、個別の症例ごとに審査委員会の医学（薬学）的判断により決定されます。

1 目的

公開事例の拡大に向けて、関係団体に混乱や負担が生じないか、新たに作成した公開ファイルが保険医療機関等のコンピュータに容易に取り込めるか等、課題を整理することを目的に試行実施いたします。

ページ
スクロール

次画面へ続く

2 試行的公開の内容（試行的公開事例）

公開基準において慎重に検討するとしている傷病名と医薬品及び診療行為の適応や医薬品の用法・用量等の医学的判断を要する以下事例の一部を対象事例とする。

※ 診療報酬改定により取扱いが変更、添付文書の変更、関係団体からの意見等により、事前の予告なく事例を変更する場合があります。

- ・ コンピュータチェック後、更に診療行為等から医学的に判断を要する事例
- ・ 診療行為又は医薬品の適応に関する事例
- ・ 医薬品の用法・用量に関する事例
- ・ その他事例（例：数量や回数を入力誤りと考えられる事例等）

3 実施内容

試行開始日

2020年10月27日

試行実施期間

2020年10月～

※ 影響調査結果を適宜集計し、公開事例の拡大の可否等を判断した時点で終了することとします。

影響調査方法

関係団体へのヒアリング、アンケート調査（予定） 等

ページ
スクロール

次画面へ続く

支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

画面6/7

コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）

コンピュータチェック対象事例の診療内容の適否については、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、個別の症例ごとに審査委員会の医学（薬学）的判断により決定されます。

【コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）の構成等】

部分的に公開する一部の医薬品とその適応等について、機械可読が容易となる「マスタファイル」を作成。

（ファイルの構造）

コンピュータチェック対象事例ファイル+マスタファイル（3つのファイル）

※ファイル形式：CSV形式

項番	名称	内容
1	コンピュータチェック対象事例ファイル	医科（DPC）、歯科、調剤、医薬品及び特定保険医療材料に係るコンピュータチェック対象事例を1つのファイルに記録する。
2	医薬品適応関連マスタファイル	医薬品の適応となる傷病名、投与量および投与日数の上限値を表す。
3	医科診療行為傷病名関連マスタファイル	医科診療行為の適応となる傷病名を表す。
4	歯科診療行為傷病名関連マスタファイル	歯科診療行為の適応となる傷病名を表す。

コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）については、以下からダウンロードできます。

試行的公開日	コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）	事例数	お知らせ
2020年10月 NEW	コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）(ZIP:1,141KB)		

[このページの上へ戻る](#)

ページ
スクロール

次画面へ続く

コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】

試行的公開日	コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】	お知らせ
2020年10月 NEW	コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】(PDF:221KB)	

支払基金ホームページの掲載方法（イメージ）

コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）の活用イメージ図

